

目次

玉上〈三人の作者〉説の語用論的意義	福沢将樹	一
薬子の変と平安文学―歴史意識をめぐって	久富木原 玲	一七
彦根城博物館所蔵『今昔物語』巻三の本文の位置づけ	中根千絵	四九
『新葉和歌集』の哀傷歌―哀悼の小宇宙―	伊藤伸江	七九
『和泉流秘書』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻・解題	小谷成子 野崎典子	一〇三
大西巨人氏から見た石川淳文学―大西巨人氏インタビュー―その二	山口俊雄	一三五
The Influence of the Ancient Japanese Court Myths	遠山一郎	(1)